第百五十六號

NAMBEI SHIMPO

14 de Outubro de 1937

言論

婦人の覺醒と奮起
現下愛國運動を機として

○

▽……今度サンパウロでは下町の奥さん達が奮起して祖國の出征軍人家族慰問を志して、その献金運動を始めましたね。

▽……本當に善い所に氣が着きました、サンパウロには是れまでは唯だ水曜會と云ふ同胞婦人の團體がありました、それが一向社會には毒にも藥にもなりませんでしたが、此頃はいくらか覺醒したと見え健氣にも國防献金のシネマなどを主催しましたが、元來、水曜會といふはサンパウロの上町有閑階級の婦人會で、下町のオカミさん達には一向交渉を持ちませんので町人共には內容は能く判りませんけれども、何んでも噂に依りますと第二水曜日を期して有閑マダム達がお集りになり、お茶の會を催されるそしてお集りになる目的は交際を親密にしてお互の品性を向上させ合ふといふのであります。

▽……併し、恐らく夫れはたゞ理想でありまして實の處所謂交際を親密にすると云ふことは、互にネコをかぶつて口さきばかりの空世辭を交換する事、品性を向上させ合ふといふことは、つまり世の流行を追ふて虚榮虚飾を向上進歩させ合ふ一口に言へば衣裳の品評會をやると云ふことらしい。

○

▽……ズイブンあなたは口が悪い、まさか聖市同胞社會の中堅指導階級を以て自任して居らる、人々のマダムをもつて組織されてゐる水曜會が、そんなツマラないものとは想像されませんいまでは、あなた方が買ひかぶつて居らる、からです、その證據につい此のあいだ歸朝された領事館の一書記生の奥さんは、自分は其の會員の一人でありながら『全くツマラない會で丸でカーザアーレマシやマツピンの廣告に使はれて居るやうなものですよ』と歎息を洩らしてゐたのを見ても想像できます、この奥さんは日本に居られた時婦人の思想運動に多少關係をもつて居られたそうで、それだけサンパウロ同胞上層婦人の會に對しアキタラヌものが多かつたやうです。

▽……だから、互に之れではいけない何か仕事をしやうと云ふので先日の如く國防献金のシネマをやつたんだから結構ではありませんか。

○

▽……それは殊勝な心掛けです、そこまで氣が着けば結構です、又一方下町の奥さん達としても夫れに負けぬやう無閑の身を以て愛國運動に乗り出して來たのはまことに敬服します、が序でに皆さんにもつと深く考へて戴かねばならぬ事があります、折角、こゝまで氣がついた善い働きもホンの一時的の氣紛れや場當り式に終らないやうに、之れを好機として大に奮發して戴きたい事があります。

▽……そういふことなら、どうぞ遠慮なく仰しやつて下さい、世の爲めとなら出來るだけ反省もし奮發もしませうから。

▽……それでは遠慮なく話させて戴きませう。

先づ我々日本人が斯うして母國を遠く離れて來たと云ふ意味即ち私達の理想——日本民族としての使命が何處にあるか、私達が考へなければならぬ此の根本問題が果して、あなた方にハツキリお解りになつてゐますか知らん、婦人の團體はそんなシチ面倒くさい理窟を研究する機關ではないと言はる、かも知れないが、凡そ在外日本人生活々動の根本が是處にあるのですから一寸面倒でも一應之れは考へて戴きたい問題です、つまり、日本婦人としての抱負自負魯心その自覺は殊に第二世の母として、將來ヨリ善良にして優秀なる日系ブラジル市民を育成して行かねばならぬ者の立場としての最も大切な点であります、今までのやうに、その自覺無く理想の低い有樣では將來に於ける我が在伯日本人及びその子孫は、恐らく他國諸民族に比して頭の上らない劣等廢頽民族に段々と成り下つて行かねばなりません。

○

▽……それですから、茲で在伯同胞婦人の覺醒奮起を促さねばなりません、其れが爲めには、幸にして今日愛國運動に奮起された婦人方が卒先して全伯同胞婦人界に呼び掛けて、各地に精神的の婦人團體が生れ更に それが大同團結するやう骨折つて戴きたい、靜に考へて下さい、そも〳〵ブラジルで我々同胞が比較的經濟的に惠まれ生活の安定を得られると云ふ所以のものは要するに、こゝは家族移民國だからです、即ち女業か男と共に來て居るからです、して見ると女の力は偉大なものであります、偉大なものではあるが其の力と云ふが大局から觀ると、遣憾ながら『物理的』です即ち目然の事、人に働く力——精神生活の伴はぬ働きですかと彼の經濟的に成功したとか生活が安定したとか申しても、所詮斯の如き範圍に於ける働きの結果を稱するに過ぎません。

▽……すると在伯同胞婦人の働きは一種の機械だと云ふ事になりますね。

▽……そうです、精神生活を伴はぬ人間の働きは機械の働きと何等擇ぶところはありません、御覽なさい何處を見ても田舍に於ける同胞婦人の生活を、彼女達は朝から晩まで真ッ黑になつて本當に能く働きます、然も何等精神的糧を與へらるゝことなく全く機械の如く働いて居ます。

去りながら其の結果を考へて是處から生れる第二世の將來を想ふと實に寒心に堪えないものがあります。

○

▽……女の方はそうであるとして然らば男の方はどうですか、果してみんなが民族理想の上に立ち其の使命を自覺して居りますか？

▽……男の方もダメです、色々の會を作つて騷いでゐても團結の中心思想がない中心となるべき思想がないから中心人物には無主義無思想たゞ多少金が有るとか元何々をして居た肩書が有るとか云ふだけで、會の中心人物に奉つて仕舞ふ、斯うなると假りに中心人物が出來ても肝腎な中心思想がない、佛樣は出來たが魂の無い佛樣（泥人形）であるだから會と名の附くものが出來たおかげで却つて村の平和が破れ、勢力の對立が暗鬪反目更に純眞な青年らの純情までも混濁して行く、一時の方便や私の利害關係だけでは人間同志の眞の團結は見られない、之れを入にして國家と云ふ團結にしても一時の方便や個人間の利害關係を超越して こそ其の大を成し強を誇るのである、サンパウロでは總領事らが全伯日本人會をモノにしやうと無つて居るが道理は同じことである、若し夫れ斯の如き自明の道理をも無視して遮二無二にデッチ上げて見た所で、それは丁度上述の魂の無い佛樣——泥人形、直ぐに首が飛んだり腕が落ちたり脚が折れたりして、後々が厄介なもの、結局地干の者が爲めに迷惑をする。

○

▽……斯樣に男のやる事も不徹底であると云ふのも畢竟男の働き——そのモトールたる一般の家庭が、女が思想的にダメだからです、故に今日少しでも目醒めた婦人は是處をシツカリ考へて貰はねばなりません、そして一般婦人が從來の如き無思想無批判の殼から一日も速に躍り出して貰はねばなりません、そうした精神運動を全伯同胞の家庭に推し進めて行くこと、是れが眞に目覺めたるもの、婦人會であり又當然行はるべき婦人運動です。

○

蓋し、在伯邦人社會の革新向上運動は斯くて『台所の女』から始められなくてはならぬ、彼の將に生れむとして今產みの惱みに悶えて居る全伯日本人會をして將來有名有實なるものたらしめむ爲めにも、實に此の如き『台所の力』の覺醒奮起に俟つ所は大きい。

○

賢明なる水曜會のマダム諸君、長き夜の眠りより覺めて起つた聖市の在伯毋國婦後援献金婦人會の諸君よ、君等はたゞ今日祖國非常時に際して愛國運動をやる事のみを以て使命了れりとすべきではない、更に筆鋒を進めて之れを機緣と爲し精神的糧に饑えたる全伯植民婦人の爲めにも、また清新の精氣に充ちたる日本人のヨリ美しい社會建設の爲めにも、この際深く反省し、寧ろ『全伯日本人會』よりも一歩お先きへ失禮して『全伯愛國婦人會』を、日本婦人たゞけが特有する精神的美点を以て結成されむ事を衷心より望んで已まない。

戰爭は長引くものと觀て日本朝野眞劍化すと

米國へルラド紙東京特派員は報道

現下日本の常備軍は支那に渡り政府は豫備兵を以て補充（一部は既に出征）しつゝある有樣で、日本の朝野は今や漸くにして今日までの態度を一變して眞劍化して來た

勿 論日本の朝野は戰勝を確信するもの、之れには偉大なる犧牲と困難が伴ふであらうことをも感じてゐる、支那に於ける戰線の擴大が豫想以上なのはその第一で、去る七月、北支の動きが天津及び北平の占據となつた時蔣介石が對日一戰を豪語したのも、單なる洞喝に過ぎぬと見てゐた日本は既に全支にわたる戰線の擴大を見て、斯かる洞喝が双方的なものであつたことを自覺した模樣である、上海の事變は日本が望んでゐなかつたものであらうが遂に正規軍の出動と海軍將校の殺害されたことから、斯かる事態を生むに至つたものであるが日本國民としては上海事變の再現を心より遺憾とし、遂に陸戰隊で間に合はず陸軍の出動となつたものであるが、將來日本が再びこの地に向つて意識的に手を出すとは到底考へることは出來ないまでも事態が今日の如くなつた限り日本としては全力を傾倒して、支那を征討するの外なく

平 和的態度を持した近衛首相も、今や陣頭に立つて一氣擊滅の必要を主張し、日本朝野も固くこれを支持してゐる、同時に政府筋の事變に對する見解も最初は十月中旬頃には片附くであらうとしてゐたものが今日に於ては

內 輪に見積つてもクリスマス頃としてゐるが、一部ではこの觀測を以て余りにも樂觀的であるとなし長期戰爭避け難しと觀てゐる、北支に於ける宋哲元の廿九軍團を容易に征討した日本の軍部は、蔣の正規軍は恐らく廿九路軍には優るとも、皇軍はよくこれを破る』に對する一法の不安が漂つてゐる、斯くて戰報の如何んぞ計らん、上海に於ける日本の陸海空の總攻擊に對する支那側の頑强な抵抗に依つて、この觀念を見直はさるを得なくなつたのである

殊 に支那兵に夜襲の勇氣たしとされてゐたものが今次事變に際し、夜陰に乘じ盛んに奇襲しつゝあるが如き支那軍に對する日本軍の神吟昧を促す所以である、出征軍人は熱狂した民衆の萬歲の聲に送られ間斷なく出征してゐるだけに一般國民の頭腦には『大戰爭

わ が國の戰時財政に一般的に悲觀的見解を持つ人が甚だ多い。だが筆者はこの点に關しわが國は今後益々財政的困難を克服し國難を切り拔け得るものと見てゐる、何故か。

將來の戰爭費を支辨すべきその財政には自づからなる限度がある。如何なる國家体制、それが資本主義体制であれ、計畫經濟体制であれ、戰時財政は一國の國民所得、國富、國民貯蓄の限度を超へて切盛りする事が勃發すればその費用は

先 づ國家並びに國民貯蓄に依つて支辨せられこの場合一國に於ける國民所得と國富に限度がある限り、その一定限度以上を戰爭費に充當する事は國民生活の破壞を招來し物資の不足、社會不安と相俟つてこれ以上戰爭を遂行し得ざる情勢を招致する。この点が一國の戰時財政を賄ふ最高限度であり、同時に一國の戰爭を遂行し得る經濟的な最高限度である。そこでこの的限度が、何の程度になるかを知る基準として、歐洲大戰當時の例に依つて示すに大体

次 の如き數字が示される

【一】戰爭費は何處まで國富に喰ひ込み得るか。

イギリスの統計學者クラモンド氏の資料に依ると歐洲大戰前に於けるイギリスの國富はその後には一割六分方減少し、ドイツは三割一分（他の計算法に依ると二割六分）を減少してゐる即ちこれに依つて戰爭支辨に基く國富に對する關係と國富に對し戰爭費が喰ひ込む最高限度を測定し得る。

【二】國富の四割四分に當る費用を支辨した。

歐洲大戰當時に於ける交戰國がその

四 ケ年間どの位の費用を費したかを見ると、國富に對しイギリスは四割六分六厘、フランスは五割五分九厘、イタリーは四割一分八厘、ロシアは四割四分九厘、ドイツは四割四分九厘に當る費用を費したことになつてゐる。夫々各國によつて異つてゐるが、平均して見ると一九一四年前の各國の國富に對し平均四割四分方の費用を支辨してゐるのである。

【三】國民所得の八割六分九厘を戰費へ。

今度は國民所得に對し、どの位の費用を支辨したかこれも前統計から引用すると一九一四年前の國民所得年額

平 均に對しイギリスは七割四分六厘、フランスは九割七厘、ドイツは八割五分九厘、その他を平均すると八割六分二厘となる。

即ち各國は國民所得の一ケ年間の八割六分九厘を戰爭費に充當した譯である。

【四】國民貯蓄の五倍半を一ケ年の戰費へ。

同じく國民貯蓄と戰費の關係を見ると、國民貯蓄年額に對する平均一ケ年の戰費は英、佛、獨、露を平均すると四倍半から五倍半見當となつてゐる。

我國は五百億圓の軍費支辨は可能

我國は果して何の位お金が續くか
財源を何に求むるか
國民所得の八割六分九厘を

△

必然的不可抗力の大不幸を救濟する方法はどこでも又いつでも決して充分であり得ないのを通則とするがソ聯爲政下の今日に於ては中央政府の手先きたる地方官吏の浅酷、愉むべき手段と相俟つて救民の手段は殆んど絶無である、生地獄は想像的名稱でなく現在の事實となつて現はれてゐるのだ、然もそれが第三回目だと云ふに至つては驚く、本年四月十八日ワルソーのメーチエ紙上に掲載されたパオルガ方面よりの秘密通信を紹介しやう

大ボオルガ地帶に於て饑饉により瀕死の狀態にある人民を人類愛のために如何なる手段方法でもよいから中心人物には無主義無思想たゞ多少金が有るとか元何々をして居た肩書が有るとか云ふだけで、會の中心人物に奉つて仕舞ふ、斯うなると假りに中心人物が出來ても肝腎な中心思想がない、佛樣は出來たが魂の無い佛樣（泥人形）であるだから會と名の附くものが出來たおかげで却つて村の平和が破れ、勢力の對立なもの、結局地干の者が爲めに迷惑をする。

○

▽……斯樣に男のやる事も不徹底であると云ふのも畢竟男の働き——そのモトールたる一般の家庭が、女が思想的にダメだからです、故に今日少しでも目醒めた婦人は是處をシツカリ考へて貰はねばなりません、そして一般婦人が從來の如き無思想無批判の殼から一日も速に躍り出して貰はねばなりません、そうした精神運動を全伯同胞の家庭に推し進めて行くこと、是れが眞に目覺めたるもの、婦人會であり又當然行はるべき婦人運動です。

○

蓋し、在伯邦人社會の革新向上運動は斯くて『台所の女』から始められなくてはならぬ、彼の將に生れむとして今產みの惱みに悶えて居る全伯日本人會をして將來有名有實なるものたらしめむ爲めにも、實に此の如き『台所の力』の覺醒奮起に俟つ所は大きい。

○

賢明なる水曜會のマダム諸君、長き夜の眠りより覺めて起つた聖市の在伯毋國婦後援献金婦人會の諸君よ、君等はたゞ今日祖國非常時に際して愛國運動をやる事のみを以て使命了れりとすべきではない、更に筆鋒を進めて之れを機緣と爲し精神的糧に饑えたる全伯植民婦人の爲めにも、また清新の精氣に充ちたる日本人のヨリ美しい社會建設の爲めにも、この際深く反省し、寧ろ『全伯日本人會』よりも一歩お先きへ失禮して『全伯愛國婦人會』を、日本婦人たゞけが特有する精神的美点を以て結成されむ事を衷心より望んで已まない。

戰爭費を支辨すべき財源を何に求むるかは何國と戰ふべきか、動員數は何の程度であるか、その他各種の諸條件が明確にならざる限り決定する事は極めて困難である。從つて今日より戰時財政の見透しをつけることも聊か冒險のそしりを免かれないが

若 しも國際情勢が險惡化し世界第二次大戰が勃發してわが國も國を擧げて戰爭をしなければならぬものとすれば、その戰爭費支辨のための戰時財政特に財源は平時財政と同樣公債租稅、國家企業収入に置かざるを得ぬ事は言ふまでもない。

斯る際わが國は果して巨額の戰時財政を賄ひ得るや否や。既發公債は百億圓を突破しやうとし北支事變費明年度豫算編成に伴ふ赤字公債の增發、何時好轉するかも判らぬわが國の赤字財政を見て、か、る戰爭費支辨の困難から

現 在日本國民貯蓄に依つて支辨せられる場合一國に於ける國民所得と國富に限度がある限り、その一定限度以上を戰爭費に充當する事は國民生活の破壞を招來し物資の不足、社會不安と相俟つてこれ以上戰爭を遂行し得ざる情勢を招致する。この点が一國の戰時財政を賄ふ最高限度であり、同時に一國の戰爭を遂行し得る經濟的な最高限度である。そこでこの的限度が、何の程度になるかを知る基準として、歐洲大戰當時の例に依つて示すに大体

次 の如き數字が示される

【一】戰爭費は何處まで國富に喰ひ込み得るか。

イギリスの統計學者クラモンド氏の資料に依ると歐洲大戰前に於けるイギリスの國富はその後には一割六分方減少し、ドイツは三割一分（他の計算法に依ると二割六分）を減少してゐる即ちこれに依つて戰爭支辨に基く國富に對する關係と國富に對し戰爭費が喰ひ込む最高限度を測定し得る。

【二】國富の四割四分に當る費用を支辨した。

歐洲大戰當時に於ける交戰國がその

四 ケ年間どの位の費用を費したかを見ると、國富に對しイギリスは四割六分六厘、フランスは五割五分九厘、イタリーは四割一分八厘、ロシアは四割四分九厘、ドイツは四割四分九厘に當る費用を費したことになつてゐる。夫々各國によつて異つてゐるが、平均して見ると一九一四年前の各國の國富に對し平均四割四分方の費用を支辨してゐるのである。

【三】國民所得の八割六分九厘を戰費へ。

今度は國民所得に對し、どの位の費用を支辨したかこれも前統計から引用すると一九一四年前の國民所得年額

平 均に對しイギリスは七割四分六厘、フランスは九割七厘、ドイツは八割五分九厘、その他を平均すると八割六分二厘となる。

即ち各國は國民所得の一ケ年間の八割六分九厘を戰爭費に充當した譯である。

【四】國民貯蓄の五倍半を一ケ年の戰費へ。

同じく國民貯蓄と戰費の關係を見ると、國民貯蓄年額に對する平均一ケ年の戰費は英、佛、獨、露を平均すると四倍半から五倍半見當となつてゐる。

將來戰爭の規模がその深度と大きさに於て歐洲大戰當時のそれと比較にならぬことは云ふまでもないことであるが假りにそれが歐洲大戰當時のそれと同程度のものであり且つその費用も同樣のものであると假定したならば、わが國は將來戰爭に際しどれ位の費用を捻出し得るであらうか。これを正確に調べるにはわが國の

動 員數と生產能力その他から記すべきであるが非常時の折からその執れも發表現は困難である。それで歐洲大戰當時に於ける上記の數字を適用して見ると大体次の如く見透される即ち、

最近のわが國の國富を一千二百億圓見當とすれば、一ケ年平均百三十二億圓の費用を四ケ年間繼續支辨しも合計五百二十八億圓を支出し得る。國民所得の点から云へば同じくわが國最近の國民所得を百四十億圓（推定）見當として上記の國民所得と大戰當時の費用割合から見ると一ケ年に捻出し得る費用は百二十一億万圓

更 らに上記の國民貯蓄に關する比率から見ると一ケ年に百十五億五千萬圓

【第二面へつゞく】

今日の露西亞を曝く

政權の大動搖

『共產』擊滅の好機迫る

【承前】饑饉の原因は旱天の結果不作であつたにも拘らず鬼の如き當局が、穀物蒐集の名義のもとに少しばかりの收穫物を一粒をもあまさず取上てしまつた事で！オレンブルグ、チェリヤビンスク、クイブイセイフスク、サラートフ、モスクワ、レニングラードの諸州パシキール共和國、白露及ウクライナ方面にわたりロシヤ開闢以來の大不作と稱せられた一八九二年の十六縣三千五百余万の人口を遙かに凌駕する大不作、生地獄が昨年の秋より今日まで實現せられ本年度の播種も平年に比し、大に減少したことが明白となつたのである、してみれば本年度の收穫も平年よりも不良であることは、明白の理である、その後吾人はソヴエトの機關紙イズヴエスチヤ、プラウダ紙等を根氣よく通覽してゐると旱天その他農作の記事が掲載されてゐるのを發見し、之れを統計的に計算してみると驚く勿れ！！——に依り各地に於ける不平の記事が掲載されてゐるのだ、然もそれが第三回目だと云ふに至つては驚く、本年四月十八日ワルソーのメーチエ紙上に掲載されたパオルガ方面よりの秘密通信を紹介しやう

大ボオルガ地帶に於て饑饉により瀕死の狀態にある人民を人類愛のために如何なる手段方法でもよいから中心人物には無主義無思想たゞ多少金が有るとか元何々をして居た肩書が有るとか云ふだけで、會の中心人物に奉つて仕舞ふ、斯うなると假りに中心人物が出來ても肝腎な中心思想がない、佛樣は出來たが魂の無い佛樣（泥人形）であるだから會と名の附くものが出來たおかげで却つて村の平和が破れ、勢力の對立なもの、結局地干の者が爲めに迷惑をする。

○

▽……斯樣に男のやる事も不徹底であると云ふのも畢竟男の働き——そのモトールたる一般の家庭が、女が思想的にダメだからです、故に今日少しでも目醒めた婦人は是處をシツカリ考へて貰はねばなりません、そして一般婦人が從來の如き無思想無批判の殼から一日も速に躍り出して貰はねばなりません、そうした精神運動を全伯同胞の家庭に推し進めて行くこと、是れが眞に目覺めたるもの、婦人會であり又當然行はるべき婦人運動です。

○

蓋し、在伯邦人社會の革新向上運動は斯くて『台所の女』から始められなくてはならぬ、彼の將に生れむとして今產みの惱みに悶えて居る全伯日本人會をして將來有名有實なるものたらしめむ爲めにも、實に此の如き『台所の力』の覺醒奮起に俟つ所は大きい。

○

賢明なる水曜會のマダム諸君、長き夜の眠りより覺めて起つた聖市の在伯毋國婦後援献金婦人會の諸君よ、君等はたゞ今日祖國非常時に際して愛國運動をやる事のみを以て使命了れりとすべきではない、更に筆鋒を進めて之れを機緣と爲し精神的糧に饑えたる全伯植民婦人の爲めにも、また清新の精氣に充ちたる日本人のヨリ美しい社會建設の爲めにも、この際深く反省し、寧ろ『全伯日本人會』よりも一歩お先きへ失禮して『全伯愛國婦人會』を、日本婦人たゞけが特有する精神的美点を以て結成されむ事を衷心より望んで已まない。

東麒麟鳳
GOTO & CIA
R. Jacinto Ribeiro 528-SPAULO

Banco Especie de Yokohama, Ltd.
The Yokohama Specie Bank, Ltd
Rua da Candelaria No, 23
Caixa Postal, 380 - Rio de Janeiro

切り取つて手紙の表にはられたし

◆郷里送金
新令に基いて御申込に從ひ申請の上許可を得て御取扱ひ致します
法令によりまして唯今の處送金々額は一ケ月一人につき二コントス以内しか出來ません
送金は無手數料で御指圖通り御取計ひ致します

◆日本貨預金
當行内地各店の定期預金又は特別當座預金とせらるゝため御送金なさる場合は前項に準じて御取扱ひ致します
定期預金利息は現在年三分三厘の割合であります
當行各店發行圓貨其他の預金証書特別當座預金等は即日可成好い相場にて御買取伯貨にて御支拂ひ致します

◆伯貨預金
定期預金六ケ月以上利率當分年三分五厘の割であります
外に當座預金特別當座預金等御便宜御取扱ひ申上げます

横濱正金銀行
リオ・デ・ジャネイロ支店

CASA TOZAN LTDA.
COMMISSARIOS
Phone : 2105 e 2106 - Endereço Teleg. "TOZAN"
Praca Maua, 25 - Caixa Postal, 911
SANTOS

珈琲コミッサリオ
カーザ東山

東山銀行部
伯貨定期預金
一ケ年六歩

サンパウロ事務所
ルア・フロレンシオ・デ・アブレウ七四ーA
郵函五二八 サンパウロ
電話 二ー一六八五番
二ー二九八一番

リンス事務所
アベニーダ ボルンタリオ ロザリーノ シルバ一四七
郵函 一一一番
電話 一四七

時評　日支關係の本質（下）

△

以上の如き地理的經濟的關係に在る支那が上述の如き漢民族に依つて組織されてゐるのに、どうして日支の親善が可能であらうか、恐らく永久に支那のための犧牲と負擔とを覺悟せねばなるまい、併し之が大和民族をして常に國難に直面せしめて些の油斷なからしめんとする天意なりとして進んで甘受すべきである

現代支那の眞相に就ても大に認識を深くすると共に事變の意義を究明する必要がある、即ち將を初め南京政府の首腦者らは一樣に數億金を民衆（支那人は國民と云ふ譯に參らぬ）より搾取して外國銀行に蓄へ外國租界に隱宅を構へて亡命の用意をし、有力銀行の總裁や重役を交々兼ねて居るところ決して史上の利己主義權力即帝王諸侯等と何の變りもない

△

地方權力即軍閥も亦一の例外なくて私財蓄積の程度の差のみである、その非違私曲をゴマかさんが爲めに排日教育を以て或は職業的排日屋を以て煽動し、民人の眼を外部に向けたのみ哀れむべき民人の無智よ、彼等は日本打倒を夢想して打倒の後に於て初めて全支の幸福を招來すと信じてゐるのである

平津地方に駐屯して比較的良いと稱されし廿九軍將校中、文字を解するもの半分と云ふから他は推して知るべし、日本の經濟的自衛のために私曲の軍閥を逐ふて比較的善良寡慾なるものを權力者として、是と提携するは支那民衆に對しても大に幸福を與ふる所以であり彼等も亦權力は自己的暴力なりの傳統的觀念の故に支配者の選り好み等は決して無きものである、無爲にして化す底の放任的自治制度を以てすれば、治安の維持は左程困難ではなく資原開發も販路確保も充分可能なものである

△

然れば則ち全支を擧げだる排日の奸計と暴力と無智とに對し、同じく全支排日の暴力打破を敢行せずば日支共倒れの外無いのである而も夫れは北支五省との提携の爲めにすら全支を打破せねばならぬ處で茲に我れの重大覺悟を要する、併しこの難關を突破すれば日本の經濟的自立も略完備してはゐる

又費用支辨のための戰時財政編成の際に於て評量せらるべき日本資本主義の特殊性――それは種々のよい點と惡い點とがあるが――殊に公債財源による費用支辨に伴ふインフレーションに對する抵抗力はその特殊性の故に相當の强靱性を有する事は問違ひない。さうした各種の事情を考慮するわが國は將來の戰爭に對しては一ケ年に百四十億、或ひは國民所得に對する相當額見當に富る費用を支辨し得るのみならず、必要に依つては一ケ年に二百億圓をも支辨し得るであらう。

△

故に北支の解決はそれ自體日本を補强し支那人を安堵せしむるが、其他に對露問題との相關に於ても極めて重大に考慮決斷さるべきである、即ち次期解決は張家口よりクーロン賣買城を經てイルクーツクに至る兵站線の穩得である、外蒙の撫民共存である此第三次工作によつてロシヤはシベリアを放棄し、日本はバイガル以東を愛撫すること、なつて初めて大体の大陸政策が完成する譯である、若し南支に於て日英が衝突する際はロシアをしてアフガニスタン戰を再現せしめて印度の露領化と交換するも可いであらう、若しこの念願成就のあかつきはヤンキーなどの文句は犬の遠吠程にもひゞかないであらう

あ、民族成長の秋なるかな、眞の世界の夜明前なるかな、だが果して母國の政府者流に此の果斷と用意ありや否や、若し日本國民にして此の覺悟が出來ずんば對支負擔の永久の業火になやむ外はない。

【第一面よりつゞく】

自由主義財政では　捻出は不可能

の費用を捻出し得る計算となる。

だから、わが國は歐洲大戰當時の例をそのまゝに當てはめて將來の費用をどの程度まで捻出し得るかを評量して見ると、以上の如く國富から見ると一ケ年に百三十二億圓、國民所得から見ると百二十一億圓、國民貯蓄から見ると百十五億圓即ち一ケ年平均して百二十億圓見當の費用なら四ケ年繼續して十分支辨し得るといふ譯である。しかも以上の數字は單に內地だけを基礎としたものである

從つて支那事變に伴ふ公債增發や、明年度以降に於ける公債增發を見透して徒らにわが國の財政を悲觀視するの必要はない。それはたゞ自由主義財政の特質たる

金　融資本に重点を置く限り行詰をす結果となる。從つて筆者が日本の非常時財政の前途を樂觀するとは云へ、上記の如き費用の捻出は資本主義經濟制下に於て捻出は困難である。資本主義經濟体制に修正を加へ、戰時統制、計畫經濟に轉換することを前提として生產分配、消費、流通の全經濟部門に强力なる統制經濟を行ひ、全面的な國家管理を斷行するにあらざれば到底巨大な費用の捻出は出來ない。

△

いや、資本主義經濟体制に修正を加へ

統　制經濟を根幹とする準戰時体制から戰時体制に移行せざる限り上記の如き費用の捻出は出來ぬものと云はざるを得ぬ。かゝる意味に於ての非常時財政であり、その費用の捻出であり、昨今の非常時に於ける日本財政の前途觀なのである。

……○……○……

日支事變週間ニュース

【七日電報】

【壽府發】聯盟總會は伊エ紛爭以來見なかつたような速さを以て極東問題諸問委員會勸告動議を採澤、三部に亘る勸告書全文を承認した、之に續いて總會議長アガカーン氏は直ちに九ケ國條約に參加せる十七ケ國の聯盟加盟國に對し太平洋會議參加を要請、常の聯盟に似合はぬ電光石火振りを示したが、之は昨日のルーズベルト大統領の演說により米國が積極的に聯盟と協力すべき意志あることを見越し勇氣づけられたゝめと觀られかくて聯盟は日支問題解決に對する手段は必ず全世界の支持を獲るものとの自信をつけ、總會は支那が九月初旬盧ゝに哀訴を續けた頃の緩漫振りに引換へ急速に日支問題に一應の解決をつけた

而して聯盟の勸告案採澤に當り五ケ國は贊成、ポーランド並にシヤムの兩國は棄權した

總會は太平洋會議召集を決定、次いで一潟千里に對支秋雨を冒して出動、寶山路一帶敵二線陣地に猛烈な爆彈の雨を降らせて敵陣地の數個所を破壞した

△

【東京發】某所着電によれば白崇禧は蔣介石の命により上海戰線の總指揮に當つてゐたところわが機關銃彈を受けて負傷し上海の病院に入院治療中とのことである

△

【東京發】日本軍當局へ達した情報によれば閘錫山は山西方面の頽勢挽回のため南京政府に對し援軍の急派を求めて來た、南京政府は白崇禧をして直に二十萬の兵を送らしめた

△

【上海發】第三艦隊報道班午前十一時半發表

陸戰隊はザ北松扈線以東の敵を大半掃蕩しエカリ路を完全に確保せるが昨夜深更ナンジリ方面の前線に對し支那軍は砲擊と分頃我が海軍航空隊〇機は秋雨を冒して出動、寶山路一帶敵二線陣地に猛烈な爆彈の雨を降らせて敵陣地の數個所を破壞した

△

【東京發】某所着電によれば白崇禧は蔣介石の命により上海戰線の總指揮に當つてゐたところわが機關銃彈を受けて負傷し上海の病院に入院治療中とのことである

△

【東京發】日本軍當局へ達した情報によれば閘錫山は山西方面の頽勢挽回のため南京政府に對し援軍の急派を求めて來た、南京政府は白崇禧をして直に二十萬の兵を送らしめた

△

【上海發】第三艦隊報道班午前十一時半發表

陸戰隊はザ北松扈線以東の敵を大半掃蕩しエカリ路を完全に確保せるが昨夜深更ナンジリ方面の前線に對し支那軍は砲擊と

【天津發】台州より南下のわが部隊は疾風の如く太原指して進軍し六日原平鎭を占領した、一方同山脈地帶の敵を壓してゐたわが部隊の一部は友軍に相應じて六樫崗鎭の敵を擊破し破竹の勢で原平の北西八里に達し引き續き南進しつゝある、かくて山西省中心部にまつしぐらに突入せるわが軍は原平鎭に兵を合して山西の動脈線同蒲鐵道北端を完全に把握し、閘錫山の本據太原をはるかに望んで意氣發揚たるものあり、山西心臟部はわが猛威に脅威され山西軍は早くも大動搖を來たせり

△

【新樂發】平山及び靈壽の兩堅城を屠つた第一線部隊は敗走する敵を急追して八日正午虎佗河の線に進出、同河右岸に蜈々たる敵の堅壘石家莊陣地と河を隔て、對峙中

△

【天津發】八日午前九時三十分軍司令部發表

七日午後以來享縣に於て堅固なる城壁による山西軍を攻擊中なりしわが十川、遊佐兩部隊は遂に昨夕六時十五分城壁東北角を占領し十川部隊は北側城壁を領有遂次城內を掃蕩中なり

【十日電報】

【東京發】帝國政府は國際聯盟が九ケ國條約會議開催を決定し米國々務省も日本に對し自衛行動を目して九ケ國條約並に不戰條約違反なりと斷するに至つたので外務省は九日正午左の聲明を發表し東亞永遠の平和を確立せんとする帝國の確固不拔の方針を中外に聲明した

△

【羅店發】安達、長津兩部隊は豪雨を冒し突擊喇叭を唯一の道標べとして暗夜の突擊敢行九日未明即里部隊は北寶濤長津部隊は裘家宅を占領した外敗走する敵を追擊中

△

【東京發】駐支ソ聯大使館附武官レービン少將は昨近モスクワに歸來したがその目的はソ聯の對支武器援助について更にモスクワ政府に進言のためである、既にレービン少將は兩三回モスクワ政府に對し現狀のまゝでは支那は最早や三四ケ月を持耐へるに過ぎぬ旨を報告してをり、今や次第にその時期も切迫して來たので飛行機、武器を豐富に送つて對支援助の効果を確實にせんとするものである、レービン少將は上海南京間を屢々往復し戰線にも加はり作戰をも指揮した模樣である

△

【東京發】歸朝した要路の某氏は支那側デマの本源地香港の近狀につき左の如く語つた

香港在住の一般支那人の對日感情はじめはおだやかであつたが最近になつて南京からの指令に動く抗日分子や領事官憲等の暗躍と某國通信の作爲的報道で次第に惡化して來たようだ、英國官憲では邦人保護といふ名目で在留邦人を日本人小學校千歲ホテル、三井住宅等に集めて集團避難を命じてゐるが今のところ何等危險はない、支那紙は漢字新聞、英字新聞何でも皇軍の大勝につれ反日煽動に躍起となつて居り新聞記事だけで見ると支那側は連戰連勝向ふところに敵なしといふことになつてゐるが流石の支那人達も近頃では支那紙のデマを信用しなくなりこつそり邦字新聞を買つて戰況の實相を知らんとしてゐる傾向がたかまつて來た一ばんこつけいなのは支那紙の號外が出ると支那人がこれを買はうとして支那軍隊大勝といふ見出を見て又かといつた顏で出しかけた錢を引込めて買はずに行き過ぎる街頭風景が隨所に見られる遂に支那式デマは支那人自身に笑はれる時が來た譯である

【十一日電報】

【正定發】地の利を恃む十萬の敵軍をこの一戰に全滅せんとする石家莊攻略の大會戰は十日曉雲を衝いて開始され彼我銃砲聲は晩秋の河北大平原を壓した、この日わが軍の果敢な突擊戰は隨所に敵を蹴散らし、遂に僅か一日足らずで陷れ、北支ゝ那軍が最後の線と恃んだ戰線も全線に亘つて總崩れとなつた

△

【シンガポール發】歐米各國を歷訪し支那の軍費調達に狂奔した支那政府財政部長孔祥照は歸國の途、十日シンガポールに上陸したが往訪の記者團に對し日本側がリードさえすれば支那は直ちに休戰に應ずる用意があると語つた、右談話が南京政府に對し援軍の急派を求めて來た、南京政府は白崇禧をして直に二十萬の兵を送らしめた

△

【上海發】第三艦隊報道班午前十一時半發表

陸戰隊はザ北松扈線以東の敵を大半掃蕩しエカリ路を完全に確保せるが昨夜深更ナンジリ方面の前線に對し支那軍は砲擊と相呼應して猛烈に逆襲し來つたがこれを要擊激戰約一時間の後これに大打擊を與へて擊退した同時刻頃浦東側の敵は再び虹口地區に對し不法射擊を行ひしため我江上艦艇は一齊に反擊を加え制壓せり

△

【上海發】報道部發表によれば和智部隊は七日午後郭莊公廟附近の敵陣地を、安達、淺間兩部隊は郭家宅、附近の堅固な敵陣地を各々奪取した

【九日電報】

【東京發】八日午後零時二十分陸軍省發表、上海方面に陸軍の上陸以來敵に與へた損害中十月五日までに判明せるもの左の如し

我軍の收容せる遺棄屍體五萬六千七百六十七、捕虜五百八十我軍の鹵獲せる機關銃四百八十二小銃三千百十七

△

【天津發】台州より南下のわが部隊は疾風の如く太原指して進軍し六日原平鎭を占領した、一方同山脈地帶の敵を壓してゐたわが部隊の一部は友軍に相應じて六樫崗鎭の敵を擊破し破竹の勢で原平の北西八里に達し引き續き南進しつゝある、かくて山西省中心部にまつしぐらに突入せるわが軍は原平鎭に兵を合して山西の動脈線同蒲鐵道北端を完全に把握し、閘錫山の本據太原をはるかに望んで意氣發揚たるものあり、山西心臟部はわが猛威に脅威され山西軍は早くも大動搖を來たせり

△

【新樂發】平山及び靈壽の兩堅城を屠つた第一線部隊は敗走する敵を急追して八日正午虎佗河の線に進出、同河右岸に蜈々たる敵の堅壘石家莊陣地と河を隔て、對峙中

△

【天津發】八日午前九時三十分軍司令部發表

七日午後以來享縣に於て堅固なる城壁による山西軍を攻擊中なりしわが十川、遊佐兩部隊は遂に昨夕六時十五分城壁東北角を占領し十川部隊は北側城壁を領有遂次城內を掃蕩中なり

【十日電報】

【東京發】帝國政府は國際聯盟が九ケ國條約會議開催を決定し米國々務省も日本に對し自衛行動を目して九ケ國條約並に不戰條約違反なりと斷するに至つたので外務省は九日正午左の聲明を發表し東亞永遠の平和を確立せんとする帝國の確固不拔の方針を中外に聲明した

△

【羅店發】安達、長津兩部隊は豪雨を冒し突擊喇叭を唯一の道標べとして暗夜の突擊敢行九日未明即里部隊は北寶濤長津部隊は裘家宅を占領した外敗走する敵を追擊中

△

【東京發】駐支ソ聯大使館附武官レービン少將は昨近モスクワに歸來したがその目的はソ聯の對支武器援助について更にモスクワ政府に進言のためである、既にレービン少將は兩三回モスクワ政府に對し現狀のまゝでは支那は最早や三四ケ月を持耐へるに過ぎぬ旨を報告してをり、今や次第にその時期も切迫して來たので飛行機、武器を豐富に送つて對支援助の効果を確實にせんとするものである、レービン少將は上海南京間を屢々往復し戰線にも加はり作戰をも指揮した模樣である

△

【東京發】歸朝した要路の某氏は支那側デマの本源地香港の近狀につき左の如く語つた

香港在住の一般支那人の對日感情はじめはおだやかであつたが最近になつて南京からの指令に動く抗日分子や領事官憲等の暗躍と某國通信の作爲的報道で次第に惡化して來たようだ、英國官憲では邦人保護といふ名目で在留邦人を日本人小學校千歲ホテル、三井住宅等に集めて集團避難を命じてゐるが今のところ何等危險はない、支那紙は漢字新聞、英字新聞何でも皇軍の大勝につれ反日煽動に躍起となつて居り新聞記事だけで見ると支那側は連戰連勝向ふところに敵なしといふことになつてゐるが流石の支那人達も近頃では支那紙のデマを信用しなくなりこつそり邦字新聞を買つて戰況の實相を知らんとしてゐる傾向がたかまつて來た一ばんこつけいなのは支那紙の號外が出ると支那人がこれを買はうとして支那軍隊大勝といふ見出を見て又かといつた顏で出しかけた錢を引込めて買はずに行き過ぎる街頭風景が隨所に見られる遂に支那式デマは支那人自身に笑はれる時が來た

【十一日電報】

【正定發】地の利を恃む十萬の敵軍をこの一戰に全滅せんとする石家莊攻略の大會戰は十日曉雲を衝いて開始され彼我銃砲聲は晩秋の河北大平原を壓した、この日わが軍の果敢な突擊戰は隨所に敵を蹴散らし、遂に僅か一日足らずで陷れ、北支ゝ那軍が最後の線と恃んだ戰線も全線に亘つて總崩れとなつた

△

【シンガポール發】歐米各國を歷訪し支那の軍費調達に狂奔した支那政府財政部長孔祥照は歸國の途、十日シンガポールに上陸したが往訪の記者團に對し日本側がリードさえすれば支那は直ちに休戰に應ずる用意があると語つた、右談話が

【上海】過日蔣介石の招請により南京に赴いた陳候浦等財界有力者數名は南京着以來、蔣介石と協議を重ねてゐたこと判明した、支那側は時日の經過と共に彈藥食料衣服の極度の欠乏と連續的敗北のため、前線軍兵の士氣愈々沮喪してゐるにかんがみ政府主腦は形勢挽回に必死の努力をなしつゝあるが、右有力者に對し蔣は上海方面支那軍に對する援助を要求、全軍三十四万人に對する衣食の補給一日平均約千名に達する死傷者の收容などにつき脅迫的懇請をなした模樣である

【十三日電報】

【上海發】十一日夜半より本早朝にかけ敵は北四川路方面より大部隊の逆襲を試み來つたが忽ちわが軍の反擊に遭つて完全に沈默した今回の逆襲は新手の部隊の樣である

△

【東京發】海軍省副官談十一日午后七時頃我〇〇海軍航空隊の〇〇機は大舉江西省の南昌を空襲し密雲を冒して飛行場內格納庫及び兵舍に多數彈丸を命中せしめ更に同停車場の軍用倉庫を爆擊し各處に火災を惹起せしめ多大の損害を與へた

【上海】第三艦隊報道班午前十時半發表海軍航空隊は陸軍作戰に協力その前面の敵に對し反復猛擊中であるが十一日には右の外左記地點を空襲した

一、奧漢鐵路午前十一時頃〇〇一體爆擊

二、折漢鐵路王山錦華驛橋內及び附近の鐵橋を爆擊

三、南昌　江西省爆擊

四、蘇州停車場爆擊敵陣地を爆擊

五、浦東側の爆擊

盛會を極めた　献金映畫會

水曜會の主催

祖國非常時の絶叫されてゐる秋、昨十三日午后七時半より市內テアートロサンパウロに於て婦人會『水曜會』主催の下に傷病兵慰問獻金映畫が開催されたあの廣大な劇場の下階より三階に至るまで立錐の余地なき盛會裡に午后十時半閉會した、今まで『祖國非常時』なる語は我々日本人の胸に鋭く反映するには余りにも慣れきつてゐて、常に叫ばれて居る一つの流行語？の如くにしか感じなかつたのだ、然し乍らこの映畫會の反影、即ちこの大衆の參加は何を物語るものであらうか、映畫そのもの、興味も無いではないが祖國を救へとの日本魂の覺醒の反影なるは言を待たないであらう、勿論その裏面には斯の如くかくれたる婦人の努力活躍のあることを見逃してはならない、この際再び我等は內に省みて尙一層固い決心の下に祖國愛の爲めに一致協力御國の爲に盡さねばならぬとの感慨を抱きつゝ、歸社した（Y記者）

支那は徹底的に「やつつけろ！……」

△△△△△△△

歐米人中殊にX國人は敵本主義で自己の利益を擴張するために排日の氣運に油を注いでゐるが、コミンテルンの活動に至つては實に驚くべきものがある、世界の赤化大革命を野心とする赤露の共產權力は、革命は外蒙古の赤化に成功し更に進んでボローヂン、ガロンの二名を支那に派遣し三揮して大に活躍を續げ、遂に蔣と握手し、抗日戰線統一に成功した爾來支那に於ける俄日の氣勢が益々高くなつた事は言ふまでもない

西歐諸國に於ける赤化革命に失敗したコミンテルンは東澤と結合するに及び全く頽勢を挽回し、一九三一年十一月には江西省にて第一回大會を開きソヴエト區を立してソヴエトの保護國を新設した

△

其後中國共產黨の運動は着々成功し日にその版圖を擴めた、蔣介石は六ケ年の長年月に亘つて六十七回の討伐を行ひ、十數億元を消費し數百万の兵を動員したが悉く失敗した、何故に中國赤軍が斯の如く强いかと云ふに第一絕えずコミンテルンから援助を受けてゐること第二本國ソヴエトの如く苛歛誅求を爲さず農民と勞働者の味方となつてゐるので彼等の支持あること、千万ドル以上の運動費を投げ出して革命運動は見事に失敗したが、一度や二度の失敗で閉口するやうなコミンテルンではなく、一九二七年の夏、鄂龍、朱德らに運動費を與へて反旗を翻へした、其後彼等は一起一伏してゐたが朱德軍は農民運動の天才的組織者と傳へらる、コミンテルンの手先毛澤東と結合するに及び全く云ふに第一絕えずコミンテルンから援助を受けてゐること第二本國ソヴエトの如く苛歛誅求を爲さず農民と勞働者の味方となつてゐるので彼等の支持あること、於けるソヴエト地域內には多數の兵器廠が設立されてゐるので、武器はいくらでも補給し得るのである

△

かの有名な西安事件の後中國共產黨は蔣介石と妥協し、抗日戰線を統一し、學生寄年は勿論勞働者農民に向つて盛んに抗日を皷吹して日支の全面的衝突に向つて全力を傾注して來た、英米の野心は主として支那の經濟的方面に向けられてゐるから、左程危險ではないがコミンテルンは國民黨內にも深く喰ひ入り侮るべからざる勢力を有し、目的のためには手段を擇ばず實に危險千萬で、或はスペインに於けるが如く政府を乘り取るかも知れない、この恐るべき中國共產黨及び中國赤軍を全滅しない限り日支國交の調整は不能で、東洋平和の確保は白年河清を待つの類である

日本政府は不擴大をモットーとして內外に盛んに宣傳してゐたが遂いに豫期の目的を達し得ざるは誠に遺憾である

聲明書

ブラジル中央日本人會結成ニ關シテハ本會ハ衷心之ヲ希望スル處ニシテ其結成ハ全日會ノ召集其他『會』結成上ノ完全ナル要件具備ヲ必要トスルコトハ云フ迄モナキガ故ニ此意味ニ於テ曩ノ聲明書ニ簡單ニ表明シ置キタル處ナリ而シテ此結成ノ爲ニハ準備相談ノ必要アルベク隨テ曩ノ會合ハ此ノ意味ノモノト解スベク又一方總領事館ヨリノ言明ニヨレバ近ク『全日會』ノ召集並ニ加入定欵ノ檢討ト確定全役員ノ選任豫算ノ編成等ニ關シ關係方面ニ近ク其意ヲ發表セラル、趣本會トシテハ此主旨ニ於テ中央日會ノ結成並ニ協力ヲ期セントス茲ニ更ニ聲明ス

一九三七年十月十日

サンパウロ日本人會

CASA HAMAOKA
聖市　濱岡商店
セーレス　郵函　九九三

荷入料肥新
ロホスファト
含有率　燐酸27%　石灰40%
酸性土壤ニハ
是非……

CAMBIO
CASA COELHO
Fundada em 1900
――兩替――
日本金、ドル及びリブラを他店よりも必ず御利益になるやう兩替します
一度お試し下さい
サントス市、プラサ、レブブリカ四五（マルチン、アホンソ八〇番の角）　電話二五〇二番
カーザコエリヨ

呼寄
法律
相談
明穗事務所
（海興直グ上）
Rua Felipe de Oliveira 21
4and. Sala 8
Telef. 2-3444　C. P. 1907
S. Paulo

伯國最新進出品
安價堅牢優美
絹張
日傘
ノロエステ線アラサツバ市
郵函三〇〇
製造元
守道徠夫

同仁會地方醫局
醫學士　內田利藤次
ブ、ブルデンテ市

優良みかん
苗木森部
ノロ線グワイサラ驛郵函六一
又はリンス驛郵函二〇

安瀨
ANZE MOLIZI
CAIXA POSTAL·300
ARAÇATUBA·N.O.B.
安瀨商會
本店　アラサツーバ市
事務所　精米所　珈琲倉庫
電話五四　郵函三〇〇
支店　アグアリンパ　內外綿貨　食料品
珈琲　フバ工場
支店　ヴアルパライゾ

アラサツーバ市
白石食堂
（武部商店のまん向ひ）

田んぼの泥中にもぐり目闇滅法に突進し行く

決死隊に次ぐに決死隊を以てする我軍の苦戰は涙無しには見られぬ

【上海發特信】わが上陸部隊の最左翼にあり、陸戰隊右翼と最も接近せる地點に進出した鷹森部隊は部隊長が名譽の負傷をしながらも依然前線に頑張つて指揮をつゞけてゐた、め部下將兵の意氣けん昂軍工路水電公司附近に鞏固な陣を張る敵の最左翼を突破せんとし廿七日午前四時半より猛然總攻撃を開始した、金田部隊麗下大野部隊長の率ゐる○○隊は廿七日正午まで三回決死隊を組織。突撃また突撃、全軍肉彈となつて奮戰の結果遂に敵陣地を燒き拂ひ數十倍の敵兵を潰走せしめた、このひ戰に大野部隊長自ら決死隊を率ゐて敵陣に斬り込み大腿部に貫通銃創を受け、隊員又多大の打撃を蒙り金田部隊長自ら指揮に當つたほどの大激戰で敵前上陸以來最大の猛戰闘であつた

この日記者（田中上海總局長）は大野部隊に從軍、決死隊突撃の壯烈な戰闘を目のあたりに見た、第一回の決死隊長は小見山部隊長だ、朝靄を突き○名を率ゐて出動、決死隊は地軸を蹴つて水電公司附近の敵堡壘めがけて突進した、その刹那前面及左右の敵は機關銃の十字砲火を浴びせかけて來た、わが方はどし〳〵殪れる、また起きあがる

前進　前進!!傷つかざる者は田圃の泥中にもぐり、泥まみれとなつて遮二無二突進しゆく!が、つひに進退に窮してしまつた、これを知つた大野部隊長は叱聲一番、さらに第二回の決死隊を組織、自ら隊長としてピストルをふり翳し、部下の死體を乗り越えて驀進、敵機關銃陣地に飛び込みこれを掃蕩、一部々隊の増援を得て小見山部隊長と協力、大膽にも死傷兵一部の收容に着手したが敵増援隊の集中砲火は大野部隊長の大腿部をえぐつた、大野部隊長はたちまち泥中に倒れてしまつた、こんどは金田部隊長自ら出動、小見山部隊長、長谷川准尉隊長として○○名が第三回決死隊を組織、敵陣地の燒却と味方の死傷者收容に出動した、前二回の決死行に戰友いまだ歸らず

彈雨　の中をひきずられて歸るものは皆全身鮮血に染んで無殘な銃創を負ひ、苦しい息をふり絞つて天皇陛下万歳を稱へるもの重傷の身にもかゝはらず再び引返して戰友の死傷者收容に飛び出さんと叶はぬ身をもがくもの、しかもこゝは現場より卅メートル窪地一寸でも頭を出すと敵の集中射撃がバラバラとやつて來るのだ、金田部隊長以下殘部のものは身動きも出來ない窮地にあるが、水電公司前面に碇泊中の軍艦○○の展望臺より『先方廿メートルの赤煉瓦の蔭にわが負傷兵が地を這つて引き揚げんとしつゝあり、苦闘見るに忍びず、早く救援ありたし!』と

大聲　に呼びかけるのが川風に吹かれて切れぎれに聞えて來る、土手の向ふ側からはわが負傷兵の呻吟さへ聞えて來る、あつて立てもゐられない焦慮と緊迫のひと、き……『戰友をうつて續く決死隊を申出づ救へ!』『戰友の仇をうて!』と全員悲憤と昂奮に聲をあげて男泣きに泣き、爭し身動きも出來ぬまゝに泣き悲憤壯烈の極みである

△

是處に於て吾々は大なる教訓を得た即ち母國から來てゐる大資本家なりとも決して油斷してならない、彼等は口に同胞生産者の福音を宣傳しその實は善良なる同胞の働きの結晶を絞りに來たのだ、それがためには手段を擇ばないのだ善良なる棉作者及びその關係者は將來充分斯かる者との取引に警戒を要する

ランシヤリヤ倉庫に謎の棉六千俵

取引に充分警戒を要する母國進出の棉花會社

左に掲ぐる一文はソロカバナ線ランシヤリヤ在住汎ソロ農事協會主事阿部賢藏氏が一般同胞棉作者及び仲買者諸氏に對する義憤仰へ難く弊紙へ寄せられたものである

世の中には金持ほど貧乏人いぢめ、弱い者いぢめをしてゞも道ならぬ金儲けをしたがるものが多い此頃は母國資本ブラジル進出棉業資展の波に乘つて、大財閥の名を言ひ振りして色々の會社が同胞生産者を相手に出現して來た然も同胞二十萬は殆んど善良にして勤勉な農業者である、母國から進出した財閥の企業家と云へば後光がさす阿彌陀樣の再來の如くに有難がる位好人物が多いので、それをい、事にしてわがま、横暴の振舞を爲し同胞の發展福利に繕口して其の實は却つて在伯同胞の膏血を絞つてあきたらぬ吸血鬼のやうな惡辣なる資本家や企業家があるとせば、實に憐むべきことである

然るに此の如きものに對し正しい輿論の制裁も新聞の批判もないとならば在伯二十万同胞社會は眞ツ黑闇である、吾社は微力ながら斯樣な惡資本家や企業家に對して反省を促し或は世の横暴に對し飽くまで二十万大衆の味方として闘ふことを辭しない、即ち正論を作振して訴ふるに道無き者へ道を開く爲めに社運を賭するは吾社の使命の一なれば此種の寄稿は喜んで掲載する、但し寄稿はどこまでも事實に據ること寄稿者の住所姓名明記すること

△

我々在伯邦人棉作者は久しく母國の精棉企業家或は資本家の進出を待望して止まなかつたものである、幸にして日伯經濟使節の交換を契機として漸く之れが實現されて來たので、吾々は非常な期待を以て歡迎した然るに吾々棉作者の期待を裏切る如き不誠實極まる取引を行ひ、著しく生産者の利益を無視して顧ざるものに至つては誠に遺憾に堪へない、故にその反省を促すべく色々と道を講じ或る時は某邦字紙に寄稿して正しき批判を仰がんとしたるも、却つてそれを善からぬ行爲の材料に利用せられた上、握りつぶしにされたので愛に飽くまで正論に邁進する南米新報社の同情により、事實を事實として發表し當業者の反省は素より全伯同胞棉作關係者の注意を喚起せんとするものである

△

ソロカバナ線ランシヤリヤ驛に於てマタラゾ工場を借受け日本二大財閥と自他共にゆるす三井系の南部棉花會社が、事業を開始して繰棉買入に從事したが玆に實棉六千アローバが倉庫に現在堆積されて居る、即ち之れが問題の棉である

南部棉花に於ける貸借條件は繰棉料三十万アローバ以内は一アローバ當り四ミル五百レース其れ以上は四ミルとのこと更に實棉四十九キロに對し原棉十五キロを渡すことになつて居る由でブラジル時報社の今川善一氏の言に依れば工場支配人佐藤某が本社の命により棉花買入に奥ソロカバナ方面に出張して仲買人との懇談に『本社は二十ミルの相場を以て十万アローバを買入れたいから是非盡力して欲しい』との話に仲買人諸氏は三井系の會社と云ふことに安心して大車輪の働を續け五万アローバ余りを買入れ工場に送り届けた、そして最後に工場に支配人佐藤を訪ひ話を聞くと相場は十八ミル五百レース更に傳票を見ると貨車一台につき五百キロから千キロの重量に差違があるを發見し仲買人達は彼等の無責任を憤慨その極に達した同時にその聲に應じて奥地方面の生産者は『佐藤をたゝけ、なぐれ!』と叫んだが當時會社の商談に立會つた時報の今川氏は『日本を代表する三井財閥の流れであと會社だから直接行動をとるのは穏かでないから會社の重役に會つて、事情を話せば判ると思ふからサンパウロの本社に行つて重役に面會されては如何』と仲裁的言葉に早速本社に栗津金六氏を訪ねたが、上方商人の本領を發揮して遂に要領を得やして歸村したのである、其後二三回强談の結果一アローバにつき百レースの涙金で一と先づ問題のケリをつけたが、事實それで當事者達が滿足するか? 中には相當强硬な意見を有するものもある、蓋し前述の如く現在

六千アローバの實棉がランシヤリヤ倉庫に積まれてゐる謎は大体之れで解けるわけで、つまり是れらは目方の不正並に貸借條件より起つた有難くない副産物たるは何等疑の余地なき所である

外人を驚嘆せしめた不死身の船出雲

砲彈を受けた事で世界一

國際通信上海特派員ガラーガは現地よりの通信の中に我が第三艦隊旗艦出雲の『不死身の强さ』につき左の如く報じてゐる。

僕は今租界江岸の某ホテルの十階から黄浦江上の日本旗艦出雲を俯瞰してゐる。出雲は驅逐艦二隻武裝軍用船一隻とならんで約一時間にわたり四十五秒おきに發砲して浦東の支那砲兵に砲火を集中してゐる。出雲は世界で最も多數の砲彈を受けた軍艦であるが、一發の命中彈もなく全く文字通りの不死身で支那軍もこれには唖然として顎をヒネつてゐる有樣。出雲艦上の將兵は彈丸雨飛の最中に落着き拂つて食事を攝つてゐる。出雲は三十五歳の老艦で英國、智利の手を經て日本に渡つたもので日露戰爭には露國の驅逐艦七隻を撃沈したといふが、今でも海軍に重要な地位を占めてゐる。

被害者の邦人亦又

村に歸る途中で無殘な死方

油斷大敵の今日此の頃

【ベラクルス通信員發】ボアソルテ植民地在住山口縣人金子重之助（四〇）は去る二日ベラクルス町へ買物に往き、午后三時過ぎ一人歩いて吾が家指して歸る途中バウリスタ延長線の王座マリリア、ベラクルース管下に最近頻々として起る盗難强盗殺人事件、既報の如く過日は皮肉にもデレガードの家に侵入せる怪盗所謂一日本人青年を團長とする七人組强盗團（被害七コントス余と稱せらる）を初めピアジヤンテ殺害、又亦邦人が無殘にもピストルで射殺された事件があつた

見し届け出たので、ベラクルスからデレガード以下警察署員が現場に急行して臨檢したが其の時は既に死體は冷たく、兇行の場所も何人かに依つて動かされてゐたので犯跡不明何んの手掛りも得られなかつた

翌日死體はベラクルス町で解剖されたが後頭部から射込まれた二弾は大腦の中に留まり之れが致命傷であつたらしい、其後當局は極力犯人を探査してゐるが未だ行衛が判らない

被害者金子氏には妻と二人の子供があるが記者が同家を訪ひ弔意を表した際も悲嘆のあまり一言も發し得ず、たゞ泣くばかりで闇黒の中に取りのこされた遺族は見るも憐れであつた

因に附近の人々から耳にした所に依れば被害者金子は同植民地では評判あまり良くなく至つてケチンボウで乘合自動車に支拂ふ金すら出しおしむやうな人物であるから、何處に行くにも歩いて行くといふ

同　日も他の人々がジヤルジネイラで一緒に歸ろうといふのを振り切つて一人歩いて歸る途中右の災難に遭つたものである由、又探聞する所によるとかねて山伐賃のことで同人は元同家使用人とゴタ〳〵を演じてゐたが、或はその遺恨ではないかと言はれ其日も金子は金錢を持つて居なかつたらしいから强盗の目的ではなく遺恨から殺されたらしいと現場を見た人々は噂してゐた

義理と約束から先夫の復歸話になやむ

【問】先生、私は十八年前結婚致しましたが、十年前四人の子供がある仲なのに夫に或る女が出來て同棲し子まで儲けました、私は子供と共に暮し、夫より仕送りを受けて居りましたが、やがて夫は勝手許不如意と云ふので仕送りは杜絶えてしまひました、そこで私はこなければ子供だけ引取ると申します、しかし永年夫に見離されて居りました故左程氣にも止めず、只今丁と云ふ男と同棲致して居ります、所が突然先夫は、相當な暮しが出來るようになつてから、子供と共に暮らしたいと申し、子供の預けが負傷兵が地を這つて引き揚げんとしつゝあり、苦闘見るに忍びず、早く救援ありたし!』と

大聲　に呼びかけるのが川風に吹かれて切れぎれに聞えて來る、土手の向ふ側からはわが負傷兵の呻吟さへ聞えて來る、あつて立てもゐられない焦慮と緊迫のひと、き……『戰友をうつて續く決死隊を申出づ救へ!』『戰友の仇をうて!』と全員悲憤と昂奮に聲をあげて男泣きに泣き、爭し身動きも出來ぬまゝに泣き悲憤壯烈の極みである

△

是處に於て吾々は大なる教訓を得た即ち母國から來てゐる大資本家なりとも決して油斷してならない、彼等は口に同胞生産者の福音を宣傳しその實は善良なる同胞の働きの結晶を絞りに來たのだ、それがためには手段を擇ばないのだ善良なる棉作者及びその關係者は將來充分斯かる者との取引に警戒を要する

悩める女性へ

義理と約束から先夫の復歸話になやむ

【問】先生、私は十八年前結婚致しましたが、十年前四人の子供がある仲なのに夫に或る女が出來て同棲し子まで儲けました、私は子供と共に暮し、夫より仕送りを受けて居りましたが、やがて夫は勝手許不如意と云ふので仕送りは杜絶えてしまひました、そこで私はこなければ子供だけ引取ると申します、しかし永年夫に見離されて居りました故私の只今の生活が不自然と申しますし、私もそれは承知して居ります、丁と一緒になるに就ては、丁に世間を狹くさせた事もありますので今私が先夫の許に歸るのは氣の毒と思ひます。私が先夫の許にかへれば丁もといふ長い間、さん〳〵苦労をさせた揚句、子供と再び歸つてくれといふ申出では、私の心を引くためにまた流して暮して行きたいと申して居ります。私も今の『今になつて』とあなたは少しの反感もあり、一方同子供の母としての生活も大きな半面なのですから、子供の子供が二人あり、他に預けて時々行つて世話をしております、誰に聞いても、私の只今の生活が不自然と申しますし、私もそれは承知して居ります、丁と一緒になるに就ては、丁に世間を狹くさせた事もありますので今私が先夫の許に歸るのは氣の毒と思ひます。私が先夫の許にかへれば丁もといふ長い間、さん〳〵苦労をさせた揚句、子供と再び歸つてくれといふ申出では、私の心を引くためにまた流して暮して行きたいと申して居ります。私も今の『今になつて』とあなたは少しの反感もあり、一方同子供の母としての生活も大きな半面なのですから、子供の子供が二人あり、他に預けて時々行つて世話をしております、誰に聞いても、私の只今の生活が不自然と申しますし、私もそれは承知して居ります、丁と一緒になるに就ては、丁に世間を狹くさせた事もありますので今私が先夫の許に歸るのは氣の毒と思ひます。私が先夫の許にかへれば丁もといふ長い間、さん〳〵苦労をさせた揚句、子供と再び歸つてくれといふ申出では、私の心を引くためにまた流して暮して行きたいと申して居ります。私も今の『今になつて』とあなたは少しの反感もあり、一方同子供の母としての生活も大きな半面なのですから、子

子供のため强く生きる母心に立ちかへれ

【答】貴女の夫は十年以上前に或る女と同棲し子供と共に暮し、夫より仕送りを受けて居りましたが、やがて夫は勝手許不如意と云ふので仕送りは杜絶えてしまひました、そこで私はこなければ子供だけ引取ると申します、しかし永年夫に見離されて居りました故私の只今の生活が不自然と申しますし、私もそれは承知して居ります、丁と一緒になるに就ては、丁に世間を狹くさせた事もありますので今私が先夫の許に歸るのは氣の毒と思ひます。私が先夫の許にかへれば丁もといふ長い間、さん〳〵苦労をさせた揚句、子供と再び歸つてくれといふ申出では、私の心を引くためにまた流して暮して行きたいと申して居ります。私も今の『今になつて』とあなたは少しの反感もあり、一方同子供の母としての生活も大きな半面なのですから、子

慰問袋に入れ喜ばれる物

現地からの手紙

北支の曠野に奮戰するわが皇軍將士は日夜暴戾支那軍を追つて各地に轉戰酒保なども思ひもよらず酒類は勿論疲勞を癒分など缺乏してゐるので慰問品にはこんな品々が非常に喜ばれます現地からの手紙によると

きしづめ魚類の鑵詰、甘い物（ユデアヅキ、密豆の鑵詰等）煙草、（田舎では中々手に入らず候）便箋、封筒歯ブラシ練歯磨の方が如何かと存候今迄はこれ等の物が皆無かりし狀況にてシヤツ類にも不便を感じ申候

ノロエステ中村誠一に告ぐ

本社より再三書面にて照會したるも途に送金も集金報告も爲さず本社は甚だ迷惑をして居る

此の新聞發行の日より一週間以内に必ず歸社するか送金と共に集金報告をするか人間らしい道を踏め若し是れでも知らん顔をして居るなら本社は相當の手續をとる

一九三七年十月十二日　南米新報社

求人

指物大工　數名

ピントール（但しエズマルテに經驗ある者）

右高給にて雇度し希望者は左記へ來談あれ

Rua Coronel Emygdio Piedade 437 - S. Paulo

◉女中入用

當方家族ブラジレーロ夫婦者、サンパウロよりオニブス町在住、日本人女中さんを望む（月給百五拾ミル）只今サンパウロ、アベニーダサンジョアン三五四、ムニシパルホテル宿泊中（第四拾號室）八時より正后迄お望みの方は御出で下ない

Dr. Francisco Bertino de Oliveira Prado

法律

各般の御相談に應ず

一九二九年創設

牧法律事務所　牧義雋

郵函聖市一七五七番

電話二一七二三二番

自宅電話八一二〇七一番

御問合せは返信料封入のこと

呼寄

Praça da Se. 34 - 6.º and. - S|608 - S. Paulo

病弱衰老に

驚異

ちまた

聖市グローリア街三五二

電話二一六八四八

淺倉齒科院

毎日曜日コチアへ出張診療（室永氏方）

Rua da Gloria 352 S.Paulo (Largo do S.Paulo)

病核結

驚異

ちまた

診察　午前九時ヨリ午後五時マデ

時間

北大醫學士

今田求

リンス市

電話　一四三

郵函　二〇二

胃腸病に

驚異

ちまた

料亭千鳥

ビネイロス　フエルナンデアス　五二

（女給さん數名入用）

防を衰老に

驚異

ちまた

齒科醫

寶臣衛

アラサツーバ市

郵函　二〇八

弱に子より

驚異

ちまた

精米珈琲精撰　農産物賣買及委託販賣

瀬ノ上商會

本店　ノロエステ線　ガララペス

郵函　五〇番

電話　一二番

支店　聖市ルアバウラソウザ四八二

郵函　一一一四番

電話　四一二八三二番

精米場　ノロ線　グワラサイ町

百人ノ外國人ノ力ヨリモ一市民ノ力!

ブラジル公民トシテノ權利ノ主張ハ選擧權獲得!!

政黨的色彩ナシ、締切期日九月末日

詳細ハ本紙第一四二號御參照

御申越次第趣意書申込書御送附申上ヤス

事務所（海興事務所ノ上）

Rua Felippe de Oliveira 21 4º and. Sala - 3

C. P. 4418 Tel. 2-7609 S. PAULO.

求人

本社に於て印刷工及び外交員（確實なる保証人を要す）を求む

南米新報社

蓄音機？

日本工業界の粹

マグナホニツク

◇新荷着致しました

賣切れぬ内に御註文を御待ち致して居ります

◇カタログ

御申越次第贈呈

蓄音機

と

レコード（ビクターとテイチク）

中矢一郎商店

聖市郵函二九九五

Redacção e Administração
Rua Pires da Motta, 381 S. Paulo
Tel. 7-1614

NAMBEI SHIMPO

Director J. V. França Proprietario Paulo Iquenaga

S. Paulo, 14 de Outubro de 1937

繞る謎？民俗の設？人々

悟道軒圓玉（作）
丸尾至陽（畫）

一九　お花驅けつく

お話一變して吉野政助三島三郎のために有馬邸門前にに重傷を負ふたヒュースケンは、有馬の藩士と通譯の高木周藏の保護のもとに麻布善福寺の旅館に引き取つたが多量の出血のために刻々に衰弱をます、米國の醫者が付き添ふて治療を加える、スルトその夜、ヒュースケンは通譯の高木にむかひ

ヒュース『お花さんを呼んで來て下さい、彼女にいふべきことがある』

といつた、そこで高木は馬を飛ばして靈岸島のお花のもとに來てこの事を知らした、お花はこれを聞いて吃驚して

花『高木さん、且那を殺したは誰ー』

高『それは何者か判らぬよ、有馬の屋敷の門前まで來た時に見世物小屋のうしろから飛び出した二人まづヒュースケンの馬の足を斬り落たところへ斬り付けた』

花『そんなことのないやうにお前さんや劍術の先生の服部さんがついてゐるではないか』

高『ところが服部は殺されてしまひ俺は危ないところを逃れた、また平常と異り今日は護衛の人數が少なく、まさかにこんなことが突發しやうとは思はなかつた、まア古風なことでいへば天命とでもいふかな、幸ひにして俺だけは天命をのがれた、まア兎も角も善福寺へ來ておくれ、且那はお花さは直に』

と高木周藏はお花と共に馬に乘り

高『しつかり鞍をおさへてゐるが宜い、手をはなすと落るよ』

花『何んだね高木さん、落ちたとて地より下へ落ちることはあるまい』

高『成程、お前のいふことにはむだがない、落ちたところで地より下へ落ちることはない、さあ急ぐから宜いかえ』

と馬に鞭をくれた、もうこの時は夜の十時頃、急いで麻布の善福寺へ來ました。

此方はヒュースケンですペットの上に横たはり、白い毛布に身を包み、枕許にきらめく蠟燭の灯を見てゐたが

ヒュース『まだお花は來ぬか、高木はもどらぬか』

といつてゐた、ところへドアを開いてそれに入つて來たは高木にお花。

高『お花をつれて來ましたー』

これを聞くとヒュースケンが手を差しのべて

ヒュース『おゝ、お花さんよく來てくれたね』

といつたがお花はヒュースケンをヂッと見て

花『且那、高木さんから聞きましたがとんだことでございましたね、どうぞしつかり療治をして早く達者になつて下さいよ、且那しつかりなさい』

とすがり付いたヒュースケンはやつれた頬に笑をたゝんにいふことがあるそうだ』

花『お氣の毒なことだね、遠いところから日本に來て他手にかゝつて死ぬとは—まア何んといふ不運なことだらう、神樣や佛樣なぞはこの世にはないやうだね』

高『そんなことをいつて神佛をうらんだところで且那は助かるわけでもなからう、醫者のいふには明日までは保つまいとのことだ、しかし且那の意識はたしかだ、少しも早く行つて會つておくれ、今駕を賴んで來る』

花『なぜには及びませんよお前さんの馬に乘せて行つておくれ』

高『そうか、それでは馬へ相乘りで出かけるか、でいろ〳〵な軍歌がまだ街に溢れるやうな時世になつて來た。これからますます增える一方だらう。

軍歌といふとひどく勇ましい氣がするのだが、實際に歌はれたり作られたりするものを見ると、そのほとんど大部分は、歌劇においても作曲においても

悲　愴なじめじめした感じのものが多い有樣である。軍歌の本來の意義からいふならば、當然それは士氣を鼓舞しなければならないものであるが、事實はそれに反して悲しい氣な感情をた、へたものが多い有樣である、これは結果として、いはゆる悲壯決意といふものを感じさせるかも知れないが、それは最後的な感情であつて、決して明るい、希望をた、へたものではなく、ある場合には暗い、滅入る樣な氣さへ起させるのである。

例　へば日露戰爭の時に作られ、廣く人々に愛唱された『戰友』とか『出征』等を見てもそれ等は軍歌といふよりも挽歌あるひは哀歌と稱すべきものであり滿洲事變當時の『討匪行』等にしても討匪行の苦痛を訴へたものであり、最近作られた『聲なき凱旋』や其他のものにしても、そこには一點の明るさが見出されない有樣である。

所が大戰の頃、歐米で作られた軍歌を見ると、日本の軍歌とは正反對にひどく明るく浮立つやうなものばかりである。たとへば『チベラリー』にしても『オーヴァ・ゼア』にしても『かまどの火を守れ』にしてもいづれも長調で書かれた行進曲風のものであつて

出　征する兵士にとつては、この方が勇躍一番出かけやうといふ氣持を起されるに違ひない。その他フランスで昔作られた『マデロンの歌』にしても、あるはナチスの闘爭歌であるホルスト・ウエツセル』の歌にしても、歐米の軍歌のたゞひは皆明るさと希望を持つてゐるのだ

軍歌と國民性

日本ものと西洋もの、比較

この相違を一概に國民性に歸してしまふことには不讖成である。若しもじめ〳〵した悲愴感といふものが我が國民性であるとしたならば、たとへば野球の應援歌の如き明朗なものが學生間にあんなに歌はれる筈はない。

野　球と戰爭とを比較すべきでないことは當り前の話しであるけれど、應援の歌が明朗であり、軍歌が悲壯であるといふ理由は、應援歌は團體として歌ふために作らなたものであり軍歌といはれるもの、大部分は個人的の感情のみに終始してゐるからであつて、歐米の軍歌が明朗だといふのも個人の感情よりも軍隊全部の勇躍する心を唄つてゐるからであつて、じめ〳〵した感情が決して我が國民性の特性ではないのである。

無くて七癖

あつて四十八癖

『無くて七癖有つて四十八癖』といふし、もうすこし遠慮したものに『人毎に一つの癖はあるものを我にもゆるせ敷島の道』などともいふ實際誰にも癖は

有　るもので、種類や分布をあげたら相當の數になるだらう

◇

もつとも手をふり首をふるやうな人には癖以外の病氣から來る人もあるし、たとへば手をふる麻痺ぎ性呆は梅毒から來たものであるし振顫麻痺といふ病氣の人は首や手をふる、此二つは癖のものと、病氣を根治すれば治るものとある、梅毒の方は割合に簡單だが振顫麻痺は却々治らない、然し治療法もあるし藥も出來てゐるといつて少し位首をふつても、それだけの事ではかへつてその人を特徴づけるもので、さう心配したものちやない。

◇

普通の癖は何かの調子に出るものでそれが

習　慣となつたもので何かショックがあると治るし、また何かショックを受けたために癖がおこるといふ事もある、催眠術の應用はこの暗示による治療法だ

◇

私が見聞したかはつた癖を二つ三つあげてみよう

◉……どもりの眞似をして居て本物のどもりになることは世間でよく知られてゐるが、ある婦人は嫁に行つてから遠慮してつめたい御飯ばかりたべてゐるうちにあた、かい御飯がどうしてもたべられなくなつた……これは習慣から來たくせの一つだ

◉……突然のショックによつて來たくせの一つとして姙娠期には食物の嗜好がかはつて來るのはめずらしくないが、ある婦人は姙娠中に御飯をたいてゐた、釜のふたをとつた瞬間そのにはひが

妙　に胸をつき吐き氣をもよし、それから御飯が食られなくなつてしまつてもうそれ以來十數年間パンばかり食べてゐる婦人がある

うぬぼれの強いころには一時的に現れやすいし『平かな字』は温健な眞面目な人におほく『右下りの字』は奇嬌な、ひねくれた人に多いとされてゐる、ところで麻痺性痴呆にかゝると今まで立派に書いてゐた人がふるへた書の足りない字を書くやうになるし、反對に精神くわい離症になると

新　作の文字を案出したり畫の多過ぎる字を書く事がある、兎も角なくて七癖で我々はくせからまぬかれる事が出來ないし、暗示性の強い人は惡癖にも感染しやすい、又ついたら抜けがたいもの、殊に心理的なくせはふかい。

手榴彈と迫擊砲

目下市街戰で活躍中の近代兵器の破壞力

歐洲大戰以來、近代戰に盛んに使用されてゐる鐵帽は圓形なため眞正面から彈丸が當らなければ大概外れてしまふ。彈丸は當つた際の入射角度が小さければ小さいほど反射されて外れ丸となるもので

布　などのやうな弱いものでも非常に淺い角度で當れば近距離から射つても貫徹せず外れる位である。從つて彈丸が一度コンクリートの建物や地上に當つても入射角が小さければ外れ丸となるが、これは眞直に飛んで來た彈丸帽が横になつて當つたりするから傷口が一層大きくなり、人體を貫徹せずに體内位まで到達する。

新　聖亭料市組合

可祝

コンデ　デ　サルゼーダス　七九
電話　二—七七二二

うめのや

コンデド　ビニヤール　一〇八
電話　二—八四三〇

富美の家

タバチンゲーラ　一二
電話　二—一七三一

青柳

タバチンゲーラ　八
電話　二—一九四八

菊水

コンセレイロフルタード　四二
電話　二—〇三四九

富田家

コンセレイロフルタード　一三五
電話　二—六七六七

薄利多賣
品質本位

◇美味しくて割の利くお醤油

黑島印醤油

釀造人　黑島伊平治
北西線プロミツソン驛前

良人から愛の放射を受くる秘訣

男女相愛の秘訣傳授

如何にせば愛の放射を入念に感ずるか

東京驛や新宿驛は大抵郊外生活者が省線電車で朝夕雜沓する、朝はなんとなく氣のそはなく〳〵して、一日散に目前の會社などへ出勤するから至つて氣がせわしいが、午後五時前後の歸りには、どことなくゆつくりとして、ノンビりとした氣持になる、そしてその時には三越とか松坂屋、白木屋、布袋屋などの百貨店の地階などの食料品店が賑やつて、何れも家庭への夕飯に食卓を賑やはす、お菜となるべきものを買つて歸る

七八十圓程度の、サラリマンは、大抵このお土產を提げて電車で、自宅へ急いで居るコウされると妻に取つては有難迷惑で、現にそれ〳〵有日出入りの八百屋、魚屋などが來て、その日〳〵の用意を整へて居る所へ夫が帰るのを買つて歸るから實際はそれ丈け余分なものが食卓に並ぶ事となる併し買つて來た、夫は妻へ對しての好意と、二ツには自分の好むものを妻と共に食事をする、と云ふ樂しみが籠もつて居る、云はゞ妻へ向つて愛情をさゝげる事ともなる

此の夫の心理を心得て妻たるべきものは、その心理を巧に利用して夫から愛情を受ける事に注意をすれば、自分にとつて中々に多大な利益を享くるものであらう

『ねエ、あなた、今日は何を買つて來て下さるの、わたくし三越の燒アタを欲しいのよ』

など、あまへて、しなだれかゝるやうに云ふと、朝の出勤を眼の前に控へた、夫の心はなんとなく氣も晴れ〳〵として、その日一日は會社へ出ても、仕事も捗々しく進んで、頗る能率が上がる

之れ實際に夫から愛情を享くる、動機の一つであつて夫は妻の要求を容れて、注文の品を買つて歸り

『さア、御注文の品を買つて來たよ』

と、家庭に和氣が洋々とし、籠もつて、平和の風がなごやかに吹て來る

斯くすればこそ、妻は夫に惚れられる秘訣となつて些少の事ではあるが、自然と夫の愛が自分に向つて放射されるから、夫に惚れられる秘訣となる　（つゞく）

中年過ぎの婦人肥るのは不健康

原因と肥えぬ工夫

飛行機上から爆彈を投下すれば勿論コンクリートの建物をも貫徹する。大体一〇〇〇〇メートル位から爆彈を投下するとすれば五十キログムの爆彈でコンクリート壁に約三五センチを侵徹し、一、〇〇〇キロの爆彈

土　壌の場合はその侵徹量は更に增大し一、〇〇〇キロの爆彈で約九メートルの深さまで侵徹して爆破するからその威力は實に恐るべきものがある。

婦人が中年過ぎて肥るといふ事は世間で常識のやうに考へられて余り顧みられないやうですが出來るならばやせなければ健康とはいへません肥る事は脂肪過多であつて心臟の負擔を大きくし短命の因をなします。

肥るといふ事はすべて新陳代謝の不活潑から來る脂肪蓄積で、中年婦人が肥るのも月經閉止前後卵巢の働きが鈍るための新陳代謝不活潑によるものです、新陳代謝と脂肪とは密接な關係があるので少、青年時代の新陳代謝のはげしい時代を蓄積期と稱しますが、脂肪だけは蓄積しないので體は肥りません、四十五六歲から前述の如く肥り出し、六十歲を過ぎるとまた老衰期となつて新陳代謝の活動を開始し、やせて來ます。

中年後肥る事は大部分その人の體質に原因するものですからこれを防止する事はなか〳〵困難ですが、こゝに一つ適度の運動を續ける事が一方法として選ばれます若い時運動をした人が運動をやめると同時に急に肥る事が多い、これは運動のため新陳代謝が活潑であつたのが急激に運動をやめたゝめやはり急激な新陳代謝の活動停止が來て脂肪を蓄積するためです

即ちもう年とつたからといつて急に運動を癈して部屋の奥に閉ぢこもる事が肥る原因となるのですから老人といへども老人にふさはしき運動を適宜に續ける事が最も大切であります

また酒を飲むとアルコールの刺戟から肝臟の脂肪蓄積及内分泌異常のため肥る事があり、脂肪分の多食から肥ることも考へられますが食物は大して肥滿の理由にならないと見るべきでありませう、その外新陳代謝を盛んにする甲狀腺ホルモンの服用、喫煙、絶食（我々の身體は常に燃燒してゐるが脂肪の自然燃燒を持つものです）等のやせる手段は皆一時的のもので取るに足らぬものであります。

◇……街頭に拾ふ……◇

シダーデに出た歸へり途銃後獻金婦人會の或る人とコンデでバッタリ出逢つた

記『如何です、その後の成積は？』

○『ハイおかげ樣で皆樣が心から理解して應援して下さいますので私等も毎日〳〵夢中で戸別訪問して居ります』

記『それは結構です』

○『もうやがて八コントスを出るでせう、或お宅など御主人の留守中奥樣がそれでは切めて私の心持だけです、おはづかしい程ですが、と二ミルでも三ミルでも喜んで出されるそれに御奇特なことにコンデの或るおばあさんに六十を過ぎたお方で家族は一人も無く御自分はサツコ會社に働いて生活を立て乍ら、これでせめても生きて居りましたなら早速御國の爲め御奉公に差上げますが何しろ私一人ぐらしでどうすることも出來ません、こゝに少しでもと食約して書へた金が貳拾ミルありますからどうぞこれなりと御用に立て、下さい、と差出されたその時の私等の氣持何ふ云ひ現はしたらいゝ、でせう、感謝で一杯になつておいとましました、こんな事はお金の多少には拘はらないものですね』

記『全くそうです、あんた方もお忙しいお軀なのに態々そうして毎日歩いて下さればこそです』

○『大低手別けして四五人宛でやつて居りますがコンデのKさんとこのおばさんなんかー私は含まで家にばかり居て何一つ御奉公が出來なかつたからこれが最後の御奉公だと一生懸命にやるつもりです—とあのお年で率先して頑張つて下さいますので私等若い者共もそれに激勵されて雨の日も毎日戰場だと思つて突き進んで居ります』

會話はこれ切りだつたがその婦人とお別れした記者の胸には熱いものがこみ上げるのをどうする事も出來なかつた、やはりこれも日本人の血の現はれである、この力强い言葉こそ我々在伯婦人の片時も忘れてはならぬ大切なものである、戰場の兵士のお苦勞を思ふ時ジッとして居られない、老いも若きもこの時は、とこゝに生れた銃後獻金婦人會こそ眞實意義あるものであるそれが假令一時的のものにしろこうして内に燃ゆる力は、何ものをも燃やし盡す精神である、斯ふ云ふ運動には上流も下町も虛榮も皐下も無い筈だ、そしてほんとうに目覺めた同胞婦女子が心からとけ合ひ手をとり合つてこそ未來の意義ある堅實な婦人會は生れるのであらうとそれを祈りつゝ、社に歸へつたのであつた

（T）

【係記者より】

銃後の後援にみなさんが心を協せて御多忙の中を東奔西走して下さるのは實に感激に堪えません、然るに記者の耳には往々不愉快な話が這入つて來ますのは返す〳〵も遺憾です、例へば多忙の家庭の主婦がたま〳〵雨天に際し止むを得ず自動車を走らせて戸別訪問に出かけたことを以て、恰も上流有閑婦人のパッシアと同視して冷嘲するやうな態度を示してイヤガラせをやる新聞記事、或は戸別訪問されて……乞食の物貰ひに對するやうな横柄な態度を以て仕方がないから臭れでやるぞ、と言つたもの等少しも愛國運動に對する理解も同情もない人間、吾々は斯樣なものは日本人ではない悪らく支那に國籍を有するものと認めます

それで今後吾社は國防獻金運動の特志家のために紙面を解放して感心な獻金者と上記の如き支那人に等しき日本人との兩者を紙上に紹介したいと思ひますから、どうぞ遠慮なくドシ〳〵投書して戴きたい

ブラジルの家庭醫書

醫學博士　高岡專太郎著

四六版九百八十餘頁金文字函入布裝貼美本　三色版二　銅版五　挿繪二百餘個【附錄】別冊

發行所　互生會
發賣所　東洋書店
サンパウロ市　郵函　三一三八

定價三十ミル
送料一ミル